横浜市立奈良中学校　学校だより

ならの木

12月号

令和５年12月25日

学校長　　山根　淳

https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nara/

奈良ふれあいフェスティバルの開催

校長　山根　淳

早いもので今年もあとわずかとなりました。皆さまにとって今年一年はどのような年だったでしょうか？先日、今年の世相を表す漢字として「税」が発表されました。これは、１年を通して「税」に関する様々な検討や改正が行われたことが理由のようです。では、奈良中学校の今年一年を表すには、どんな漢字がふさわしいでしょうか？　私は**「交」**という漢字を選びました。今年度はコロナ禍が明ける中で、「豊かなコミュニケーションができる子ども」の育成を目指した教育活動が、学校の中だけでなく地域へと広げることができるようになりました。**「交」**の一字は**「交流」**という意味合いからとったものです。

１２月２日（土）、本校体育館において、４年ぶりに「奈良ふれあいフェスティバル」が開催されました。この行事は、青少年の健全育成を目的とした学校・家庭・地域連携事業の一環として、桂小・恩田小・奈良小・奈良中の４校の児童・生徒とこの地域にお住まいの方々とが、世代を超えて音楽や文化を通して交流を深め、心豊かな楽しい時間を共有していくことをねらいとしています。本校の文化スポーツクラブで活動している「鼓粋」の力強い太鼓の演奏をオープニングに、小学生や地域の方々の気持ちのこもった歌声や演奏が繰り広げられました。本校からは美術部が共同制作としてゴッホの「星月夜」を見ていただくパフォーマンスを行い、エンディングとして、吹奏楽部が聴きごたえのあるクラッシックメドレーや子どもたち好みのポップな曲を演奏し、会場は大いに盛り上がりました。保護者や地域の皆さまにも多数ご来場いただき、世代の異なる出演者の素敵な発表と会場の皆さまの温かい眼差し、そして惜しみのない拍手が奈良中学校区の絆を深めていきました。

また、フェスティバルの進行は生徒会役員のメンバーが明るい笑顔で務め、休憩時間には福祉委員と生徒会役員が赤い羽根の共同募金活動に意欲的に取り組みました。さらに、前日の会場準備には吹奏楽部の生徒が、閉会後の椅子やシートの片づけには美術部、バドミントン部、サッカー部の生徒が一所懸命に取り組んでくれました。奈良中生のこうした協力のおかげで、小・中学校、保護者、地域が連携した行事を成し遂げることができました。ありがとうございました。

会場に足を運んでいただいた保護者や地域の皆さま、そして奈良中学校近隣にお住まいの皆さまには、４年ぶりの開催ということで、事前のご連絡やご相談が行き届かなかったり、会の運営・進行が円滑に進まなかったりとご迷惑をおかけした点もあったことと思います。小・中学生の健全な育成と成長につながるよう、そして参加した誰もが楽しめる地域交流行事となるよう、今年度の反省を来年度の計画に生かしていきたいと思います。

それでは皆さま、今年も一年間ありがとうございました。どうぞ良いお年をお迎えください。

【冬季休業中の学校閉庁期間について】

１２月２８日（木）～１月４日（木）は学校閉庁期間のため、職員不在となります。閉庁期間中の緊急時のご連絡は、横浜市教育委員会 北部学校教育事務所 944-5978（8時30分～17時15分）までお願いします。※連絡は緊急時に限ります。

なお、１２月２９日（金）～１月３日（水）は、北部学校教育事務所も休業となります。

事故や事件の場合は青葉警察署 972-0110 または 110 番へ連絡してください。

【冬季休業中の留守番電話対応について】

１２月２６日（火）、２７日（水）、１月５日（金）
8時25分～留守電解除、16時55分～留守電設定

学校閉庁期間【１２月２８日（木）～１月４日（木）】及び 土・日・祝日
終日　留守電設定

※部活動の欠席連絡等については、部活動で決められた方法でお願いします。

【卒業証書授与式について】

学校だより８月号でお知らせのとおり、**令和５年度の卒業証書授与式は令和６年３月１２日（火）**に行います。式の詳細につきましては、決まり次第ご案内いたします。